# あいあい通信

AIAI-TSÜSHIN 2011.1 Vol.46

学会特集号



# ◆ 院長の一言メッセージ

第65回日本大腸肛門病学会学術集会を、平成22年11月 26日(金)・27日(土)の2日間に亘り、浜松市の駅前にある アクトシティ・コングレスセンターと隣接するホテル・オー クラを会場として開催いたしました。

日本大腸肛門病学会は昭和15年の直腸肛門病学会発足から69年を経て、諸先生方のご努力により平成21年9月から非営利型一般社団法人へと体制を整え、歴史を刻んだ素晴らしい学会へと発展してまいりました。これまでの経緯を考えますと、多くの諸先輩の先生方の情熱と功労に対し、畏敬と感謝の念を禁じえません。

浜松での開催は、浜松医科大学第2外科教授でおられた故馬場正三先生会長の第53回 (平成10年10月) に次いで2回目ですが、この時、私は副会長を務めさせていただきました。その流れの中で今回、会長を務めることができましたこと

# 院長 松田保秀

は身に余る光栄であり、多くの皆様方のお陰であると感謝いたしております。

今回、2日間で2500名を越える参加者を数えたことは主催者としてこの上ない喜びでした。そして本学会を成功に導いたのは、当院の職員、および大学・市中病院医局、クリニックなどが団結して、力の限りを尽した結果であったことと思います。一民間病院の結束力が証明されたことに対して、大きな誇りを感じないではいられません。とにかく参加者全員が盛り上げた学会でした。

本学会学術集会の開催にあたり、副会長の浜松医科大学の今野弘之教授、三枝クリニック院長の三枝純一院長をはじめとして、会員の皆様、そして多くの関係者のご支援、ご協力を賜りましたことを深く心に刻み感謝の意を表します。



# から2500名

病学会学術集会がアクトシティ浜松、オークラアクトシティ 秋も深まり肌寒くなってきた昨年(2010年)11月26・ 松田保秀院長が会長を務めた第65回日本大腸肛門





国など海外からも 国、スウェーデン、韓 討論が行われ、英 研究成果の発表 り、約1000題の 超える医師らによ まった2500名を 日本全国から集 Torbjo

海外の著名な先生も参加し活発な討論が行われました

られました。松田 な討論が繰り広げ 医が参加し、活発 11名の著名な専門

ことは大変珍しく、多くの方からご心配をいただきました が、本学会としては演題数、参加者数とも過去最高の規模 患、大腸癌関連など<br />
6題の研究成果が発表されました。 るのが通例で、当院のような小規模な私的病院が主宰する 病院からも肛門疾 このような学術集会の会長は大学医学部の教授が務め

などの職員約30人に加え、当院をはじめ浜松医科大学や 当日は会場スタッフとして、当院の看護師、薬剤師や事務

成功裏に2日間の集会日程を終えることができまし

惑をおかけしました)。 体制となったため、多くの患者さまや連携医療機関にご迷 師ら約30名が活躍しました(期間中、病院の方は縮小診療 東邦大学、埼玉医科大学、藤田保健衛生大学、他の若手医

セージを伝えました。 るべき姿を提言するとともに、若手医師にむけて熱いメッ と題した会長講演を行い、 領域の標準治療をひとつひとつ解説し、今後の本領域のあ 肛門科時代から現在に至る経緯を振り返りつつ、特に肛門 松田保秀院長は、「私の歩んだ大腸肛門病専門医の道 (旧)社会保険浜松病院の大腸





松田保秀院長は会長講演で大腸肛門病学に かける思いを熱く語りました



第65回日本大腸肛門病学会 学術集会事務局長 (松田病院内視鏡センター長)

浅野道雄



ていくかについて 体を活性化させ を高めて医療全 われ、いかにして のおやじ」と題し た記念講演も行 長兼社長により、 人のモチベーション 無駄を省き、一人一 「俺は、中小企業

熱く語っていただき、大ホールに詰めかけた大勢の参加者

を沸かせました。

バー13名による迫力ある演奏が繰り広げられ、参加者を 圧倒していました。 の少女和太鼓グループ「魁鼓/ KAIKO・500」のメン 学術集会前日の、学会関係者向けレセプションでは、地元

> びかけました。 センターを通行する市民などに、大腸癌検診の必要性を呼 によるパネル展示も行われ、コンサート参加者やコングレス 癌撲滅運動を展開しているNPO法人「ブレイブサークル」 妙なコラボセッションで、多くの一般市民参加者や学術集会 クと、プロのオルガン演奏家である橘ゆりさんの音楽との絶 しました。当院副院長の川上和彦医師の軽快な健康トー 財団との共催で、「腸にやさしいオルガンコンサート」を開催 参加の医師を魅了しました。コンサート会場前では、大腸

患者さんをどう治療するかを公開の場で討論し、観客席の 医師にもアンサーパッドによる投票で参加してもらうとい また学術関連では、治療方法の選択に迷うような難しい



第65回 日本大腸肛門病学会学術集会 拡大

少女和太鼓「魁鼓 500」による演奏は参加者を圧倒しました

「腸にやさしいオルガンコンサート |川上和彦医師によるト ・クとプロ演奏家のセッション

バーチャル内視鏡の講習会、海外総合討論など新しい企画 う新しい企画が持たれました。他にも、3次元CTによる ~」にふさわしい斬新な学術集会となりました。 しい感性にもとづく大腸肛門病学を求めて~刷新と連携 が数多く盛り込まれ、松田会長が掲げたメインテーマ「新

今回の全国規模の学術集会の成功により、松田病院の全

また、浜松が世

今回は、全く新しい試みとして、ローランド文化芸術振興

で大腸肛門領域、胃腸領域の診療を行っていけることを 後も、優秀な若手医師が集まり、ますます充実した体制 国的な知名度はこれまで以上に増したことと思います。今 願っております。 今回の学術集会の開催には、各方面の多くの方のご支

援、ご協力を賜りました。心から感謝いたします。



大腸 3 次元 CT によるバーチャル内視鏡の講習会

# ボランティア活動報告ベトナ

虫研究活動に取り組みましたのでご報告い から28日までの10日間、ベトナムでの寄生 支援チームが共同して2010年9月19日 ます。今回、風土病調査会と電子顕微鏡 様々な機関で実施され成果が上げられてい という国についてご紹介したいと思います たします。第1回目の今回はまずベトナム 寄生虫が人体に及ぼす影響の調査研究 民間レベルから国家レベルに至るまで

療研究活動を実施することができたと実 査も実施し、短い期間でしたが高度な医 た。またハノイ大学の医師による超音波検 て肝蛭吸虫の血清抗体価を実施しまし 査、地元産の魚と野菜の寄生虫検査、そし の健康調査を行いました。糞便検査、尿検 ダイロク地区で、保健所を起点にして住民 感しています。 今回訪問した先はベトナムのカンナム県

# スタッフ紹介

医科大学医療機器センターの門畑一久先生 科大学名誉教授の佐野基人先生(右)、浜松 (中央左)、朝日大学歯学部研究所の堀田康 まず日本から今回の隊長である浜松医

スペシャリストが 護のその分野の 電子顕微鏡、看 虫学、医療機器、 総勢5名の寄生 が参加しました。 検査技師の中安 私 (筆者)、臨床 安間幸世看護師 すずかけ病院の 明先生(左)、天竜 参集しました。 (中央右)、そして

今回のベトナムボランティア活動のメンバーです

所のチン所長とそのスタッフの多数が参加 されました。 教室デ教授とそのスタッフ、ダイロク保健 現地ベトナムからはハノイ大学寄生虫学 (ダイロク保健所)



# 地 理

が上昇しますが、朝夕は気温が下がり寒 日中はさすがに暑くて歩けないほど気温 国です。平均気温28度の熱帯地区です。 隣接する人口 8579万人の社会主義 細長く位置し、中国、ラオス、カンボジアに 東経102.8度~109.4度の南北に ベトナムは北緯8・35度~23・4度



年ホーチミンにより共産主義を経て社会

たベトナム戦争が勃発しました。1966

主義国として独立を果たし、戦争の端緒

関与し、1960年代に世界最悪といわれ やアメリカ、中国、ソ連等の国々が統治に でいました。不運なことにベトナムは日本 多くは壁やペンキがはがれ老朽化が進ん られ、窓は縦長い格子、それらの建築物の がり、建物の通り沿いはバルコニーが付け

# 教

印象的だったのは女子高校生の純白の民 ます。小学生は紺のパンツに白のシャツ、そ が開かれています。識字率は95%とも言わ 3・3年制で、優秀であれば大学に進む道 することができ、教育が全土にいきわたり でした。今回写真をご紹介できないのが残 て自転車で通学している姿は天使のよう 族衣装「アオザイ」の制服です。それを着 して赤いタイをなびかせていました。特に れ、かなり高齢の方でも読み書きができ ました。教育システムは日本と同じ 6 社会主義国であるがゆえに全国を統治

ベトナムは母国語を保存する政策を

す。

が、その他は「シンチャオ」と言ってニッコリ つての日本と同様外国語を話せない子供 笑うのみです。 たちが増えているのも現状のようです。 ていることを危惧してのことです。反面、か 代から消え去ろうとしている国が出てき 語として使うことにより、母国語が若い世 に教育が進められています。英語を共通 取っており、小学校からベトナム語を中心 一部の英語を話せる方とお話をしました

テルの部屋の天井からはシャンデリアが下

ランス様式の面影を残しています。古いホ

して統治され、現在も多くの建築物はア ベトナムは1920年代、フランス領と

社会情勢

# 交通機関

う日本では考えられないほど広い幅の歩 の名残があり、車道と歩道の幅が同じとい ナンの道路はアメリカ軍が在留していた頃 のです。写真は朝の通勤時と夕食後の夕 道になっていました。 涼みツーリング?で暴走族ではありませ す。とはいえバイクの走行台数はスゴイも では四輪が増えバイクが減っているそうで はほとんど車は無かったそうですが、最近 ん。毎晩、同じ光景が見られます。またダ オートバイで通勤しています。数年前まで オートバイです。30㎞、40㎞の走行距離を ベトナムの日常の交通手段はほとんどが

支援により復興を目指す活発な途上国

となっています。

ホーチミンの肖像と赤い国旗が飾られてい

たのが印象的でした。現在は先進国からの

現在に至っています。保健所の大ホールや 地サイゴンにホーチミンの名前が付けられ

ハノイ博物館等、いたるところに



庶民の食後の夕涼みです

いてご報告したいと思います。 次回は、実際の活動状況とその結果につ

# ティングに出席し 松田保秀

リプロクトでおなじみのバイエル薬品株式 れを終えて夜に成田空港のホテルに到着 央病院で大腸肛門病懇談会があって、そ ル的にタイトで、12月11日は社会保険中 わって、まだ興奮が冷めやらないうちにド ミーティングに出席するためであった。第 会社の肛門病学に対するコンセンサス・ イツに飛んだのであった。しかもスケジュー 65回大腸肛門病学会が11月27日に終

の朝9時30分に、ベルリンのテーゲル国際 もクリスマス前なので、何となく華やいだ かな対応で癒される感じであった。しか テルに到着した。玄関口は冷たい風が吹 タクシーはどれも灰色の車体で一般車と 薄化粧をした銀世界であった。ベルリンの 間が経過していた。街は冷え込んでいて、 空港に降り立った。日本を出てから15時 フルト空港から乗り換え、現地時間12日 ただいたので、安心して旅路につけた。 インテンディス部の永田さんに同行してい ルフトハンザ機で一路フランクフルトに飛ん き付けていたが、ホテル内は暖かく、穏や 人であった。20分ほどで滞在地のスイスホ 区別がつきやすく、運転手も落ち着いた だ。幸い、ベルリンに詳しいバイエル薬品 そして翌朝、日本時間12日10時30分の 機内はでよく眠ることができ、フランク

西ベルリンを取り囲むように突然境界が 流出を防ぐ目的で、1961年8月13日 出来ていた。しかし東ドイツ国民の西側 ルリンに分割統治され、自由な行き来が アメリカ連合国の西ベルリンと、ソ連の東ベ 都だったベルリンは、フランス・イギリス・ らなかった。第2次大戦後、東ドイツの首 解しておく必要がある。私も正確には知 ここでベルリンの東西分断時のことを理

雰囲気に包まれていた。

9日国境が無くなり旅行自由化となり 東西ベルリンの壁が崩壊した。 ガリーとオーストリアの国境が破れ、11月 の落命者がいる。1989年6月27日ハン 出来た。壁の全長は155㎞で136人

今回のベルリン訪問は、痔核治療薬ネ

きすさぶ街に出た。 間を使って、早速、同行の永田氏と雪の吹 ドクター達との夜の顔合わせまでの時

で殺害されたユダヤ人のための慰霊碑で、 この門を起点として東に約1キロにわたつ さ26m)に到達した。この間、雪が間断な られたブランデンブルグ門(幅65・5m、高 フリードリヒ・ヴィルヘルム2世により造 ここはホロコースト慰霊碑だと。ヨーロッパ 使いポツダマー広場に着いた。地上に出 ギーを彷彿とさせていた。有名なデパート 歩いていて、賑やかな話し声が若いエネル く吹き付けて幻想的な雰囲気となった。 行くと有名な東西分断の象徴であった、 いるそうだ。ここから更に徒歩で5分も て、大きさや高さを変えて埋め込まれて 2711本のコンクリート柱でできてい 集積場に出くわした。永田さんによれば たお棺のような何とも奇妙な構造物の と、右手に広大な土地の中に長方形をし ト大通りに沿って10分足らず歩いて行く て、まずは夜のように薄暗い街中をエベル KaDeWeに寄り、地下鉄(Uバーン)を の人々は雪で凍った道路を楽しみながら ていると暖かくなって気持ちがよく、地元 寒さはさすがに厳しいが、勢いよく歩い



た壁博物館があり、何とも心の痛む思い

ブランデンブルグ門

である。丁 ストリート ンのメイン りがあり、 並ぶベルリ やカフェが 級品のお店 沿道には高 樹の下)通 デン(菩提 デン・リン てウンター

りがあり、雪に化粧された中をフリード リヒ通りまで身を縮めて歩いた。 度クリスマスの準備で華やかできれいな飾

ラスの熱い赤い液体は、胃袋から手足まで が凍るほど冷え込む野外では、ワイング の撤去後の道路を確認後、チェックポイン 酔った感じがしなかった。その勢いでラファ 思えた。顔は赤くなっていただろうが を順々に暖めてくれる魔法の薬のように なったホットワインにトライした。吐く息 クリスマス・マーケットに立ち寄ってその 夜遅くまで続いているそうだ。私たちも りと日本の初詣のようなお祝いの行事が となる。クリスマス・マーケットといって各 吹雪いてくるのでよくは見えなかったが、 真が掲げられている地点)を訪れた。時折 問所であった場所に、軍人チャーリーの写 国の外国人と西ドイツ外交官のための検 ト・チャーリー(東西分断時、西側同盟諸 イエット百貨店をのぞいた後、ベルリンの壁 雰囲気を味わい、最近日本でも話題に んだり食べたり、散策したり、買い物した 地で大々的な夜店が出て、雪の中でも飲 夜が長く神聖で楽しいクリスマスシーズン 側には自由を求めた人々の軌跡を紹介し この季節は午後4時頃から日が暮れ、

ウンタ ー・デン・リンデン通り 拶で終わった。 を行なった人達の写真や記録があるそう であった。もう閉館していたが、国境越え

面であったが、長旅の疲れもあり短い挨 顔合わせがあった。ドクター達とは初対 戻ることにした。 だ。この辺りで時間切れとなりホテルに 夜8時からホテルのカフェでドクターの

に柔軟性があったことは、大いに参考にし 西洋人の取り組み方が非常に科学的で ミーティングを通じて、肛門病学に対する ローバルな見解が出ることであろう。この 濃密に続けられたが、いずれ合意してグ ことは興味深い。このような討議が2日間 東洋と西洋の習慣の違いも垣間見られた の違いがあったことは当然かもしれない。 た医学教育の内容により、考え方に多少 り、夕方5時まで休憩と昼食を挟んで痔 合理的であったこと、そして会議の運び方 核の討議が行なわれた。国情により、ま 国際ミーティングは翌朝9時から始ま



アブラモビッツ(独) ウェイヤント(仏) ソブラド(伯) 松田(日)

みながら思い出

とにかく舌を噛

より、思い出した

ありません)。

をし、ホール内の せる限りのお話

画されました。私はそのコンサートで、 が高まり、こんな仕事を受けてしまった ましたが、会期が近づくにつれて不安 考えもせずにこの企画を受けてしまい 者」というだけで白羽の矢が立ち、深く せつかりました。単に「音楽が好きな医 第65回日本大腸肛門病学会において、 ことを後悔していました。 |腸に優しいオルガンコンサート| が企 腸に優しい音楽」の話をする役割を仰 話の内容は、いろいろな種類の音楽 このたび、松田保秀院長が主催する

> を出せるローランドのオルガンに驚い た。「音楽にいやされた」「いろいろな音

中が真っ白になっていました。私のから まくり、完璧な破滅スパイラルにはまっ うです。スタッフの、「この人、大丈夫?\_ て、スタッフの皆様もかなり動揺したよ だ全体から湧き上がる不安オーラを見 ですが、2時間前のリハーサルでは頭の ゼーションに役立てようというもので をその時の状況に応じて選び、リラク と言いたげな顔を見てますます緊張し た。一応原稿用紙にまとめてはいたの

りません(という たまま、本番に突入しました。 コンサート中のことは何も覚えてお

> のアンケート用紙が後から届きまし けなかったのに、橘さんごめんなさい。 逃げ帰ったのでした。本当は橘さんを下 残したまま、そそくさと舞台のそでに スコートして後から退場しなければい 当日の聴衆の中から、約100人分

追 伸 きました皆様、 て思い出せる時がくるかもしれません ドをそのまま着ることができて、これ た」という感想に混ざって「トークもよ いました。 様、スタッフの皆様、当日ご来場いただ も収穫でした。オルガニストの橘ゆり ほっといたしました。20年以上前に購入 かったよ」というご意見もいただき、 してしばらく使っていなかったタキシー ―もう少し時間がたてば笑っ 本当にありがとうござ

ガンコンサート」の話はしないよう、よ ろしくお願いいたします。 しばらくの間は私のいる所で「オル

# 排便プロジェクトのご紹介

ストーマ外来/排便プロジェクト 佐藤文恵



ロジェクト】を

に【排便ケアプ

看護部を中心 昨年5月より

門病院として、 腸肛門病の専 当院では大

も出ない、漏れる、下着が汚れる・・・など長年悩みを 抱えてきた方、排便に不安をお持ちの方は、ぜひご ご説明や、訓練指導(バイオフィードバック、 バルー 影、ジッツマーク、肛門エコー、肛門内圧測定など)の の診療が始まりました。担当の田中荘一医師からの 指示により、排便機能障害の専門的な検査(排便造 ノ排出訓練、洗腸療法等・・・)なども行っています。 便秘や下痢、便やガスが出にくい、出そうとして また、毎週土曜日には「排便機能外来(要予約)

編

後

記

広報委員会

現在、院内では職員向け

# ▶患者様へお願い●月1回、必ず保険証の提示をお願いいたします。

だく場所をつくりました。外来の予約状況で不定期

になっていますが、水曜日・金曜日の午前中に行っ

ていますので、ご利用下さい。

かけていただき、担当看護師とお食事や体操、排便 の一角に置き(写真)、患者様やご家族から気軽に声を

しやすい姿勢などのお話をざっくばらんにしていた

# ひか沙病のふ安山

です。今回の学会などで必 た事が伝えられない事が多い たりして、本当に言いたかっ

すが・・・道のりは遠そうです 要性は痛感していているので

並べたり、笑いを取りにいっ 出てこず、知っている言葉を 会話となるととっさに言葉が す。私も受講していますが に英会話教室が開かれていま

ルガニストの橘ゆ

さんを壇上に

とを確認して、オ どを指しているこ

健康に効く音楽とは・

2010 11/26全

の午後フ時ちょう 時計が第一部終了

が未診療のご条内」										
	受付時間	月	火	水	木	金	土			
胃腸・肛門外科	8:30~11:30									
	8:15~14:00									
	14:00~16:00									

# 午前中の診療に限り予約制になっております。

※予約のない方は、予約外担当医師が診察いたします。

# その他の診療科(予約制になっております)

上を図り、排便 識と技術の向

害についての知 職員の排便障 立ち上げ、看護

ケアに関して専

門性の高い看護の提供を目指しています。

『きもちいい排便のお話』コーナーを外来待合室

ての他の診療性(小型側になってあります)											
	受付時間	月	火	水	木	金	土				
IBD(炎症性腸疾患)外来	8:30~11:30										
ヘルニア外来											
排便機能外来											
内科相談											
泌尿器科相談											
ストーマ外来											
血管外来											
女性専門外来	14:00~15:00										
血管外来											





特定医療法人 松愛会 社団

〒432-8061 浜松市西区入野町753番地

TEL.053-448-5121代 FAX.053-448-9753

JR=浜松駅下車 タクシーで10分 高塚駅下車 タクシーで5分 バス=浜松駅バスターミナル5番ポール(宇布見、山崎行)乗車 東彦尾または西郵便局下車 徒歩5分 駐車場 180台

E-mail cra@matsuda-hp.or.jp

ホームページ http://www.matsuda-hp.or.jp/

(発行/松田病院広報委員会)